

みんなで子育て

どんな1年にしたいですか。今年の目標を決めましょう。

西濃県務所 振興防災課 振興防災係

家庭教育担当：酒井 俊亘

電話：0584-73-1111 <内線212>

バックナンバーはこちら ⇒



あけましておめでとうございます。

今年度の家庭教育学級は、「在宅取組型」を中心としながら、感染者が少なくなってきた時期をとらえ、コロナ対策をしての「体験活動参加型」「講演会型」「子育てサロン型」を開催することが多くなりました。また、喫緊の課題である防災やSDGsなどをテーマにして取り組んだり、人数を制限して会場開催した講演の様子をYouTube動画で全保護者に配信したりするようになってきました。「持続可能な家庭教育学級」の多様な取組がいくつも生まれました。皆様の熱い思いに感動します。ありがとうございます。



1年間の締めくくりとして

役員の皆様にとって、1年間の活動を締めくくる時期が近づいていますが、コロナの状況によっては、閉級式・閉講式を行うことができるか分からない状況です。今後、新しい家庭教育学級長さんへの引き継ぎも始まります。こうした機会を大切に、家庭教育学級の意義を確認できるように工夫しましょう。集まっての開催ができなければ、次の内容を取り入れた書面で今年1年の取組を伝えましょう。

◇今年度の活動をふり返りましょう。

今年は参集型の家庭教育学級が増えてきました。また、「在宅取組型」が行われることによって、今までより多くの保護者の参加を得ることができました。しかし、全ての保護者が全ての家庭教育学級に参加されたわけではありません。1年間の活動内容を知ってもらうために、足跡をふり返りながら、よかったことや学べたことを具体的に紹介してください。実施日・内容・講師・参加者の感想など、「行ってよかった」「行けばよかった」と思ってもらえるような伝え方ができるといいですね。特に、コロナ感染症対策として工夫したり、努力したりしたことも伝えてください。

◇参加者の感想や要望を聞きましょう。

集まっての閉級式・閉講式ならば、グループに分かれると、発言しやすくなります。役員さんがそれぞれのグループに入って感想や意見を聞きましょう。来年度に向けての要望やアイデアが出てくることでしょ。そんな声がさらなる活動の充実につながっていきます。書面開催ならば、アンケートで感想や要望をまとめ、伝えましょう。

◇参加・協力してくださった皆さんに感謝の思いを伝えましょう。

参加してくださった皆さんに、一緒に学べたことや協力してもらったことへの感謝の気持ちを伝える場となるといいですね。プリント作成や送付の準備・片付け、いろいろなアイデアの提供、多くの方々への参加の声かけなど、いろいろな面で協力していただいたことと思います。今までお世話になった方々に感謝の気持ちを伝えましょう。

◇一年を終えての役員としての感想を伝えましょう。

最後に、一年間をふり返って、役員をしてきた感想を伝えましょう。役員を引き受けた時の気持ちや、閉級式・閉講式を迎える今の気持ちを話してください。実際に頑張ってくくださった役員さんの声は、参加者の心に響きます。そして、来年度引き受けてくださる役員さん方を勇気づけることになると思います。

海津市立今尾認定こども園 家庭教育学級
園行事に合わせた家庭教育学級です。

親子制作「写真立て」

令和4年11月18日(金)9:15~11:30

保育参観「園行事参加型」+食育指導「講演
 会型」+親子制作「体験活動参加型」

今尾認定こども園では、ずっとコロナウイルス感染症拡大防止のため見合わせてきた参加型の保育参観を開催しました。コロナ対策のため、受付から、保育参観、食育指導、親子制作まで、1・2歳児、3歳児、4・5歳児の3グループに分けて行われました。

「親子で一緒に何しよう」

8月に在宅取組型で行った家庭での取り組みの様子は、写真に撮って提出してもらい、園の玄関に掲示しました。思い出の写真を家でも飾ってもらおうと考えたことが、今回の親子制作につながっています。



保護者会の方が集まって、今日の日程や進行について打ち合わせをしました。



園庭の三か所に分かれてグループごとに受けました。



保育参観「なかよし遊び」

園庭で子どもたちがいつも行っている遊びを参観しました。子どもたちは、お父さん、お母さんを遊びに誘い、その説明をして楽しく遊びました。こうした参加型の保育参観が、何の心配もなく自由に行える日が待ち遠しいです。



親子制作「写真立て」

トイレットペーパーの芯に色紙を貼ったり、シールで飾り付けたりして作ります。材料の用意、作り方の説明等は保護者会で行いました。作る時の参考になるように、たくさんのお見本を作ったのも保護者会です。

講師：健康管理士一般指導員
 下條 ルミ 様



食育指導 「ヤクルトおなか元気教室」

バナナうんちは元気の証拠。プレゼン、エプロンシアター、〇×クイズで、食べ物の行方やおなかの菌のことを楽しく学びました。

最後に「きょうもチョウ(腸)げんき!!」になるため、「8つのおやくそく」をドレミの歌と振りで確認しました。

- ①はやねスヤスヤ (太陽の光を浴びる)
- ②はやおきパチパチ
- ③うんちプリプリ
- ④あさごはんモリモリ
- ⑤やさいモグモグ
- ⑥からだノビノビ
- ⑦おみずゴクゴク
- ⑧よいきんぐビグビ

海津市立高須小学校 家庭教育学級

6年生親子対象の家庭教育学級です。

令和4年11月15日(火) 13:30~15:30

卒業式で子ども
の胸元を飾る

「コサージュ作り」

【体験活動参加型】

講師:プリザードフラワージュエルリアン
馬淵 洋子 様



机を新聞紙で覆い、コサージュの実物見本・材料と接着用のグルーガンが用意されています。役員の方が事前に準備しました。また、コロナ対策で全員にポリエチレン手袋が配付されました。



体育館にディスプレイをとりつて机を並べてあります。講師は、作っている親子にアドバイスをしながら回ります。

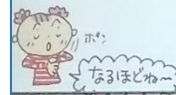
「いのちの授業②」【講演会型】

講師:岐阜県”人間と性“教育研究協議会
中村 一恵 様

<いのちの学習>

(ありのままの自分で!)

自分らしさって?



高須小学校 6年
(2022. 11. 15)

生き方は自分で
選択して、自分ら
しく生きていく。

女っぽい男性も男っぽい女性もいる。障がいがあってもなくても、みんな平等。友達も恋人も夫婦も対等。

L:レズビアン
G:ゲイ
B:バイセクシュアル
T:トランスジェンダー
Q:クエッシング

性的指向(恋する性)
Sexual Orientation
性自認
Gender Identity
誰もが属する SOGI(そじ)を使う動きがある。

保護者からは、大事な
ことなので定期的
に授業してほしいと
いう声がありました。



高須小学校では、全学年対象の在宅取組型「家族読書週間」「ハグ週間」を行う他、各学年対象の家庭教育学級を行っています。その中でも、6年生の開催は多く、6月に「いのちの授業①」11月に「情報モラル講座」を行っています。

揖斐川町立北方小学校 PTA 講演会

全校親子対象の講演会です。

令和4年11月16日(水) 14:35~15:30



実際に給食センターで使用している柄杓やかき混ぜ棒を使用して体験してもらいました。柄杓1杯で2kg10人分です。

児童は前で、保護者は
後ろでディスプレイを
ついで講演を聞きました。



コロナ禍で児童の運動量が減るとともに、給食を食べる量が減り、残量が多くなりました。また、給食センターの見学や1年生対象の給食試食会は中止となりました。そこで、栄養教諭さんの作成された給食センターの1日のビデオの視聴したあと、子どもたちに給食の仕事を体験してもらいました。



野菜などの材料や「ほんと同じ重さ。持ち上げられるかな。」

<子どもの感想>

給食を作っている人は慣れているからできるけど、体験した人は「重い。」「難しい。」と言っていた。こんなにも手をかけて作ってくださっている、感謝の気持ちをもって食べたい。



養老町立池辺小学校 家庭教育学級

親子が一緒に取り組むことで、絆が強くなりました。

やってみよう！親子でつなげる取り組み

令和4年10/15・16、11/19・20の4日間(家庭教育を実践する日)

全保護者対象【在宅取組型】



在宅取組み型 家庭教育学級
「わが家の約束」
「やってみよう！親子でつなげる取り組み」実践用紙

【わが家の約束】(今の家庭での課題)

かぞくでテレビゲームのじかんをへらす

【運動の取組】(親子で取り組むこと)

おやこで本をよむ

取組日	10/15	10/16	11/19	11/20
-----	-------	-------	-------	-------

〇取り組んだ感想や家族への思いを書きましょう。
うれしかったことやたにしかったことを書こう 子どもに取り組んだ感想を書こう

たくさん本をよんでもらえてうれしかったです。

子どもといっしょにふれあうじかんがふえてよかったです。

池辺小学校では、家庭教育を実践する日として4日間を設け、子どもとの会話や一緒に過ごす時間を増やそうとしています。
実践日が近づく、保護者にメールを送信し、取り組んでいただくようお願いしています。

- ① 家族で相談して、今の家庭での取り組むべき課題をはっきりさせます。こうすることで、何を解決するために取り組むのかという共通の目的が明らかになります。
- ② 課題を解決するため、具体的に何をするのかを決めます。これは、親子で取り組むことです。
- ③ 取り組んだ感想や家族への思いを書きます。こうすることで、お互いの理解が深まります。



一緒に読書をする1年生親子

家族でたくさん話をする時間をつくることに取り組んだ6年生親子

- ・夕飯でみんなそろう日は一緒にごはんの準備や食べながらTVはつけずに楽しく食卓を囲む。
- ・スポーツを通して同じ時間を共有。
- ・一緒にお風呂に入る。

〇取り組んだ感想や家族への思いを書きましょう。
うれしかったことやたにしかったことを書こう 子どもに取り組んだ感想を書こう

この取り組みを通して、家族でいろんな話をできたし、とても楽しかったです。
旧のやであたことせ、たのしかったことうれしかったこと、家族の話などたくさん話せてよかったです。

なかなか家族5人が全員そろう日はないけれど、たまにそろった日にはみんなの話を聞いてもらったり、私の話を聞いてもらったり、みんなの顔を見てごはんを食べながらワイワイ過ごすのが一番楽しい！
一緒にお風呂で話をするのも楽しかった。お家がどんな事があるか絶対にお話したい。シンキングもこれから話をしたい事や共有できたらいいな。

具体的に家族でどんなことをするのかを明確にしていくので、家族で話をする時間が増えました。きつと、この取り組みが終わっても続いていくことでしょう。



第3回大垣市立幼稚園・幼保園 PTA 連絡協議会 活動交流会

年間4回開催される大垣市の公立園 PTA による協議会です。

令和4年11月24日(木)9:30~11:30

第3回 活動交流会

次 第

- 1 開会の言葉
- 2 歌（PTAの歌）
- 3 会長あいさつ
講師・指導者紹介
- 4 講演
- 5 指導講評
- 6 グループ交流会
- 7 閉会の言葉



この協議会は、年間4回開催され、各園のPTA会長をはじめPTA会員が参加し、家庭教育について学びます。会の企画・運営等は、各園のPTA会長の代表で行っています。

第2回は「役員研修会」として、各園3名ほどの参加で講師の話聞いて学びました。岐阜大学の先生から「こころ、社会性、からだを育むための子育て術」についてのお話を録画し、それをYouTube動画で配信することで、参加していない保護者も受講することができました。時間にしばられないため、お父さんも見ることができ、好評でした。



第3回は「活動交流会」として、それぞれの園が1年間の活動を2ページにまとめたものを冊子にして、それをもとにグループ交流会を行いました。他園の活動の工夫を聞き、学ぶ時間となりました。

【大垣市立幼稚園・幼保園PTA連絡協議会活動交流会】 家庭教育で 何を教え、育んでいくのか？

西濃県事務所 振興防災課
家庭教育推進専門職
酒井 俊巨

あなたのめざす「子育てのゴール」はどこですか？

わが子の誕生 → 子育てスタート

①乳幼児期	基本的信頼	母親との一体感
②幼児前期	自律性	自分の意志で行動
③幼児後期	自発性	何事にも挑戦：自発性
④児童期	自立への道	自己主張・反抗的
⑤青年期	自分見つけ	自分は何をしたいのか

自立心の育成 ↓ エリクソンの発達

わが子の自立

自分の力で幸せな人生を歩んでいく。

未来で求められる人材

身の回りの様々な問題に自ら立ち向かい、解決に向けて多様な他者と協働しながら、状況に応じて最適な解決方法を探り出す力を持った人材

知識や情報を活用し、自分の考えを形成したり、新しいアイデアを創造したりする力を持った人材

国学院大学教授 田村 学

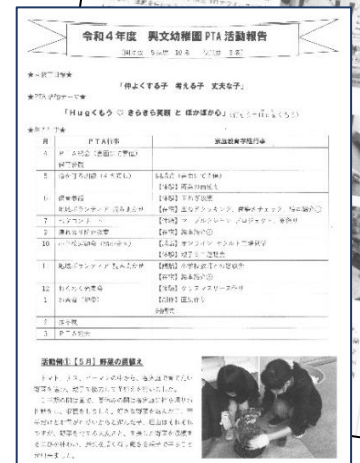
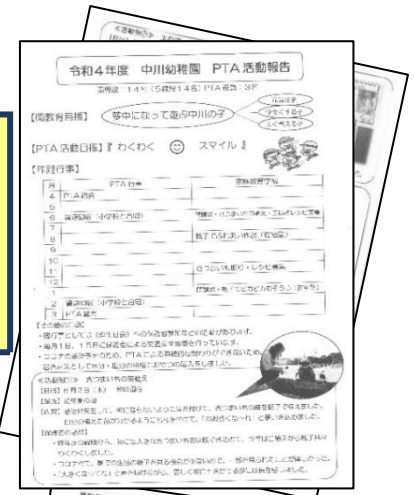
Why 「どうして〇〇できないの！」



「どうしたら、〇〇ができるようになるかな？」

「いっしょに考えよう。」
「いっしょにやってみよう。」

フォロー



- ◇ 今まで、家庭教育専門の方からのお話を聞く機会がなく、貴重な時間となりました。お話の中で、気づきや学び、知識を得ることができ、家庭教育への理解が深まりました。
- ◇ 子育てや今後の社会がどうなっていくかをお聞きすることができ、幼児期の先のことも考えていこうと思いました。
- ◇ ご自身の経験談、失敗談をお聞きすることができよかったです。一般的なお話より、心に響きました。
- ◇ お話の中で、「子どもと一緒に何かをやればよかった」の一言が一番心に残りました。子育ては短いということも頭に残しつつ、子どもとのふれあいを楽しんでいこうと思いました。
- ◇ 子どもの好きなことを理解し、一緒に趣味をもつ大切さを感じました。休みの日の計画など、今週末に実行してみようと思います。
- ◇ フォローの仕方の大切さがよく分かりました。間違ったフォローをしないよう、子どもとずっと触れ合い、しっかりフォローしていきたいです。

令和5年度の家庭教育学級担当者が決まりましたら、以下のリーダー研修会についてお知らせ願います。



令和5年度

西濃地区家庭教育学級リーダー等研修会

令和4年度のリーダー研修会（オンデマンド配信とライブ配信で行いました。）

【参加者の声】

- ・丁寧な説明で分かりやすく、年間計画を立てる上で参考になりました。保護者同士のつながりや親子の絆づくりについて、家庭教育学級として何が出来るのか考える良い機会になりました。（幼保保護者）
- ・動画配信だと自分の空き時間にゆっくり視聴できるし、何度も見返すことができました。動画が小分けにしてあることで、今はこの動画なら見る時間があるから視聴しようと、自分で選択できることもよかったです。（幼保保護者）
- ・これだけの内容の研修を集合形式で行うとかなりの時間、学校を空けることになってしまうが、オンデマンド配信では、研修を受ける時間の制約がないため、大変ありがたい。（小中関係者）
- ・日頃なかなか交流の出来ない学校の方と、意見交流や情報交換ができる貴重な時間でした。（小中保護者）

家庭教育学級って、何をしたらいいの？
コロナ禍で何が出来るのだろう？

令和5年度
家庭学級育担当者

他の学校や園はどんな工夫をしているのだろう？
同じ担当者どうし、意見を聞きたいな。

そんな不安や疑問に答え、少しでも解決の糸口が見つかる研修会にするために

来年度も

オンラインによる2段階の研修会を行います。

① オンデマンド配信

令和5年3月中旬から5月中旬まで

自宅で好きな時間に配信資料とYouTube動画を視聴して学びます。

家庭教育・家庭教育学級のねらい
コロナ禍でも実施可能な家庭教育学級の在り方
コロナ禍で実施された創意工夫ある家庭教育学級の紹介

② ライブ配信

令和5年5月中旬ごろ

幼保 10:00～11:30

小中 13:30～15:00

幼保は市町のサテライト会場において少人数グループ、小中はオンラインミーティングに参加している人どうし少人数グループで交流会を行います。

家庭教育学級プログラムの体験
家庭教育学級年間計画の交流
家庭教育担当者としての疑問や不安の払拭



詳しい内容、日付等は、後日お知らせします。

ご不明な点がございましたら、各市町の家庭教育担当者または西濃県事務所までご連絡ください。
（西濃県事務所 振興防災課 家庭教育担当 酒井 0584-73-1111 内線212）